

朝日中学校だより

笑顔あふれるあたたかい学校

令和3年3月12日発行



【教育目標】 進んで学び、豊かな心をもった、たくましい生徒

「災害と差別」

校長 木ノ瀬隆幸

3月3日卒業式では、49名がたくさんの思い出を残して、笑顔で旅立ちました。また、在校生からは心のこもった準備をしてもらいました。本来であれば、たくさんのご来賓の皆様からも祝福をしていただくところでしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、簡略した式となりましたこと、お詫び致します。地域の皆様におかれましても、これまでのご支援とご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。



以下、3月の全校朝会の話をお伝え致します。

今日は災害と差別についてお話します。2011年3月11日の東日本大震災から10年経過します。最近、報道番組で特集が組まれています。君たちが3～4歳のころの出来事です。マグニチュード9という観測史上最大の地震が発生しました。私はその時、この朝日中学校第一理科室で生徒と掃除をしていました。かつて感じたことのないくらいに、大きく長い揺れが続き嫌な予感がしました。そして、太平洋側では10m（最大41m）の津波がきました。朝日中学校は海拔27.6mです。福島第一原発では水素爆発による放射能漏れという、世界にもあまり例のない災害に見舞われました。一連の様子がヘリコプター等からテレビや新聞で報道されました。震災による死者・行方不明者は18,426人、建築物の全壊・半壊は合わせて404,893戸、震災直後の避難者は推計47万人、あれから10年たって、2021年2月9日時点で41,241人が故郷を離れ、未だに避難生活を続けています。

そうした避難された方の手記を新聞で読む機会がありました。避難当初から、心無い言葉をたくさん浴びせられたそうです。子供は自分の思ったことを考えなく口にします。例えば、「放射能がうつる」とか、「ばい菌」扱いといったいじめを受けて、つらい思いをした人もたくさんあったそうです。誰にも悩みを打ち明けられず、一人で苦しんでしまった人もいます。

そして現在、新型コロナウイルス感染症で、感染した人やその家族、医療従事者が差別を受ける事例が各地で起きています。どちらも、災害を受けた方への差別を生まないように、どんな言葉をかけたら良いかを考えさせられます。こちらから一方的に疑問をぶつけない、「大変だったね」「つらかったね」の一言だけで良いのです。あれこれ聞かずに、そっとしておくことも優しさだということを知ってほしいと思います。時には聞かないことも大切です。どうか、言葉を選び、今年度の学級での生活をしめくくってください。

この一年の感謝を伝える生徒朝会！

2月8日(火)

現生徒会書記局にとって最後の運営となる生徒朝会でした。プロジェクターを活用し、書記局や委員会活動を月ごとに振り返りました。一つ一つの活動に感謝の言葉が述べられていました。



最後に書記局の6人を代表して、

生徒会長から「一年間運営に協力してもらってありがとうございました。」と挨拶がありました。感謝を伝え合うことが、本校の大切な伝統ですね。

3年生卒業記念コサージュ製作！／第3回学校運営協議会 2月18日(木)

3年生は、卒業式で自分の胸に飾るコサージュを製作しました。朝日シルクフラワー製作工房の2名の職員の方に指導をお願いしました。この活動は開校時から続いています。赤いバラの形をしたシルクフラワーが卒業式に花を添えてくれることでしょう。



3年生が1年生だった頃、入学してくる生徒と先生の分のコサージュを製作しました。2年ぶりの作業で、しかも難易度が上がって戸惑う人もありましたが、みんな集中して取り組みました。テレビ局や新聞社の方が複数取材にお越しになりました。



午前中は第3回目の学校運営協議会を開催しました。授業を参観していただいた後、1学期と2学期を比較して、生徒の自律がどの程度進んだか、新しい課題は何かをお伝えしました。

委員の皆様からは、メディアコントロールと居心地の良い学級・学校のための助言をいただきました。ありがとうございました。

第2回生徒総会と3年生に感謝する桜の会を開催しました！ 2月19日(金)

生徒総会と3年生を送る桜の会を実施しました。どちらも入念なりハーサルを繰り返しました。



生徒総会は、議事がスムーズに進行されました。この一年間、新型コロナウイルスに負けず、数々の新しい取組に挑戦してくれた、生徒会書記局や委員会、部活動に感謝します。

桜の会では、音楽に合わせて編集した画像を鑑賞した後、1・2年生から3年生への心のこもったメッセージが届けられました。3年生からも感謝のメッセージが返されました。来年度も良き伝統は受け継ぎ、新たな取組を展開してくれることでしょう。



3年生 校舎整美活動! / 2年生 総合 修学旅行事業所調べ

2月24日(水)

3年生は5時間目に校舎整美活動を行いました。少数で担当区域を決めて、念入りにきれいにしてもらいました。これまでの感謝の気持ちが伝わってきます。ありがたいです。



2年生は5時間目に、修学旅行の行き先である、県内の複数の事業所について、調べ学習を行いました。

一人一台のタブレット端末の導入が遅れているため、これまで学校に配置されているタブレットと、パソコン室のコンピュータを活用して、班ごとに調査活動を行いました。

同窓会入会式!

2月25日(木)

3年生は6時間目に同窓会入会式を行いました。同窓会長の藤原さんは静岡で勤務されており、直接来校できないため、代わりにメッセージが届きました。学年主任の富樫先生が代読しました。



また、令和2年度の同窓会幹事4名が紹介されました。今年も

PTAからの記念品は、卒業証書を入れるホルダーと一人一人の名字が入った印鑑です。どうか大切にお使いください。

土曜朝日学習会最終回!

2月27日(土)

9月26日から、毎週土曜日に行われてきた「土曜朝日学習会」がついに最終回を迎えました。当初は文化会館1階多目的ホールで実施していましたが、途中から新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、同じ建物の2つの部屋に分かれて実施しました。最終回は32名の参加者でした。のべ22回の学習会を実施し、問題の考え方や家庭学習の仕方等たくさんのご指導をいただき、生徒の力は確実に向上しました。



6名の講師の皆様、そして毎回生徒と関わっていただいた、村上市教育委員会の高橋哲衛先生には心より感謝致します。ありがとうございました。閉校式では、講師の皆様から、お一人ずつ、激励の言葉をいただきました。

体調を整え、自信を持って本番に臨んでください。5ヶ月と1週間、よくやり抜きました。

朝日中学校では、日々の取組をホームページに掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

ホームページアドレス <http://asahi-j.murakami.ed.jp>



第31回卒業証書授与式を行いました！🌸

3月3日(水)

在校生が心を込めて準備した会場で、第31回卒業証書授与式を行いました。朝は小雪がちらつく中でしたが、式が進むにつれて早春の光も少しずつさし始め、卒業生の門出を祝ってくれました。

今年の卒業生は49名、4日の公立高校入試を控える中、3年間の成長を生徒と保護者の皆様とともに実感した一日でした。

ご臨席いただいた教育委員会教育委員の板垣様、たくさんの保護者の皆様、これまでのご理解とご協力に厚く御礼申し上げます。

卒業生の輝かしい未来を祈っております！ご卒業おめでとうございます。



最後の学活 1組

2組

シリーズ 私の青春時代 第10回

「シリーズ 私の青春時代」、今年度も好評連載中です。第10回は、教務主任の平山広行先生です。

「頑張ったな」

教務主任 平山広行



中校生の頃



現在

私の集落には同級生が6人いました。みんな農家でした。しかし、農業関係の高校に進学したのは一人だけでした。私も先生に農家の長男だからということで農業専門の全寮制の高校を勧められましたが、あまり農業に興味がなかったので、家から一番近い高校へ進学することにしました。集落の3人が同じ高校を目指したので勉強を頑張りました。

中学校・高校で一番頑張ったのは部活動の柔道だったかなと思います。私の中学校は部員が9名、5人の3年生で団体がやっと組める状態でした。隣の学校は3年生が20数名、全体で60名以上の部員がいました。高校でも柔道部でしたが同級生は3人で大会では下級生の応援を加えてやっと団体の5人がそろろうという状態でした。しかし、中学校のときは隣の中学校に勝つことができたし、高校でも下越2位、県ベスト8でした。

今は当時の仲間と会うことはほとんどありませんが、たまに懐かしく思い出します。